【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年7月13日(2006.7.13)

【公表番号】特表2005-531255(P2005-531255A)
【公表日】平成17年10月13日(2005.10.13)
【年通号数】公開・登録公報2005-040
【出願番号】特願2004-517624(P2004-517624)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　7/16　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　1/16　(2006.01)
Ｈ０４Ｈ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/44　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　7/16　Ｅ
Ｈ０４Ｂ　1/16　Ｍ
Ｈ０４Ｈ　1/00　Ｄ
Ｈ０４Ｎ　5/44　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成18年5月22日(2006.5.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
緊急警報機能を有する装置であって、
緊急事態を示す緊急警報信号を含む周波数に同調する手段と、
前記緊急警報機能に関連付けられた更新情報を受信、格納する手段と
を有することを特徴とする装置。
【請求項２】
請求項１記載の装置であって、前記更新情報は地理的情報を含むことを特徴とする装置。
【請求項３】
請求項２記載の装置であって、前記地理的情報は、ロケーションコードを含むことを特徴とする装置。
【請求項４】
請求項１記載の装置であって、前記更新情報は送信周波数情報を含むことを特徴とする装置。
【請求項５】
請求項１記載の装置であって、前記更新情報はウェブサイトを介して提供されることを特徴とする装置。
【請求項６】
請求項５記載の装置であって、前記緊急警報信号に応じて前記ウェブサイトへの接続を自動的に可能とする手段をさらに有することを特徴とする装置。
【請求項７】
請求項６記載の装置であって、前記自動的に可能とする手段は前記緊急警報信号に応じて警報出力をさらに可能とすることを特徴とする装置。

【請求項８】
請求項５記載の装置であって、前記緊急警報信号は前記ウェブサイトへのアクセスを可能とするハイパーリンクデータを含むことを特徴とする装置。
【請求項９】
請求項１記載の装置であって、前記更新情報は一定周期で自動的に提供されることを特徴とする装置。
【請求項１０】
請求項１記載の装置であって、前記更新情報は前記緊急警報機能のセットアップに用いられることを特徴とする装置。
【請求項１１】
緊急警報機能を有する装置を制御する方法であって、
緊急事態を示す緊急警報信号を含む周波数に同調し、
前記緊急警報機能に関連付けられた更新情報を受信し、格納する
ことを特徴とする方法。
【請求項１２】
請求項１１記載の方法であって、前記更新情報は地理的情報を含むことを特徴とする方法。
【請求項１３】
請求項１２記載の方法であって、前記地理的情報は、ロケーションコードを含むことを特徴とする方法。
【請求項１４】
請求項１１記載の方法であって、前記更新情報は送信周波数情報を含むことを特徴とする方法。
【請求項１５】
請求項１１記載の方法であって、前記更新情報はウェブサイトを介して提供されることを特徴とする方法。
【請求項１６】
請求項１５記載の方法であって、前記装置は、前記緊急警報信号に応じて前記ウェブサイトに自動的に接続されることを特徴とする方法。
【請求項１７】
請求項１６記載の方法であって、さらに、前記緊急警報信号に応じて警報を出力することを特徴とする方法。
【請求項１８】
請求項１５記載の方法であって、前記緊急警報信号は前記ウェブサイトへのアクセスを可能とするハイパーリンクデータを含むことを特徴とする方法。
【請求項１９】
請求項１１記載の方法であって、前記更新情報は一定周期で自動的に提供されることを特徴とする方法。
【請求項２０】
請求項１１記載の方法であって、前記更新情報を前記緊急警報機能のセットアップに用いることを特徴とする方法。